

令和8年度

社会福祉法人えどがわ

事業計画（案）



みんなの笑顔
みんなの未来

自主自立した法人を目指して！

- ① 自分たちで考え、選択・決定し、実行していく体制づくり
- ② 選ばれる保育園づくり
- ③ 職員の意欲向上と保育の質の向上
- ④ 保育園財務状況の分析と適切な対応

- ▶ 自分達がどのような保育園を運営したいのか、それをどのように実現していくのか、その実行に向けた**意思決定システム**を構築する。
- ▶ 選ばれる保育園となるために、**安心安全**で居心地の良い施設環境づくりと魅力ある**保育プログラム**を開発・実践していく。
- ▶ 働きやすく、**支え合える**職場環境づくりにより離職防止を図るとともに保育の振り返りや研修を通じて保育の質を高めていく。
- ▶ 財務会計や資金収支に関心を持ち、予算執行管理（予実管理）を確実に、**経営感覚**を養っていく。

具体的な取り組み

01

自分たちで考え、選
択・決定し、実行して
いく体制づくり

02

選ばれる保育園
づくり

03

職員の意欲向上と
保育の質の向上

04

保育園財務状況の
分析と適切な対応

自分たちで考え、
選 択・決 定 し、
実 行 し て い く り
体 制 づ く り

- ▶ ボトムアップで行う意思決定システムづくり
- ▶ 全職員の理解と職層別役割分担の確立
- ▶ 提案の発信は地域園長会とチーム園長会
- ▶ 検討から決定までの確実なスケジュール管理
- ▶ PDCAの確実な実行

選ばれる保育園 づく り

- ▶ 安心安全な保育園の環境整備
- ▶ 法人標準整備の計画的かつ確実な施工
- ▶ 職員の防災防犯意識の向上と実行体制の構築
- ▶ 新制度や新しい試みへの挑戦
(誰でも通制度やすくわくプログラムなど)
- ▶ 魅力あるプログラムの開発
- ▶ 地域交流や行事参加等によるPR強化

職員の意欲向上と 保育の質の向上

- ▶ 新規採用職員と職場異動職員へのフォローアップによる離職の防止
- ▶ 職員の“学び合い”、“支え合い”による働きやすい職場環境づくり
- ▶ 風通しが良く、誰もが意見や指摘をできる人間関係の構築
- ▶ キャリアパスに通じる研修の充実
- ▶ 子ども主体のおひさま保育園らしい保育の確立

保育園財務状況 の 分 析 と 適 切 な 対 応

- ▶ 予算の適正化と執行管理の徹底
- ▶ 保育園事業計画と現状にマッチした予算の編成
- ▶ 財務分析や決算分析による予算への反映
- ▶ 収入確保の意識徹底
(在園児数や補助金など)

令和 8 年 度
事務事業計画書（案）
〔事務事業執行状況〕



みんなの笑顔
みんなの未来

社会福祉法人えどがわ
令和 7 年 12 月会議用

【会 議】

(1) 評議員会・理事会

- ・評議員会運営規程及び理事会運営規程に基づき、議案の審査及び決議を行う。

会 議 名	4 年 度	5 年 度	6 年 度	7 年 度	令和 8 年 度 計 画
定 例 評 議 員 会	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回
定 例 理 事 会	5 回	5 回	5 回	5 回	5 回
臨 時 会	未開催	1 回	1 回	未開催	未定
主 な 議 案	・ 6 月 期 ① 事業報告 ② 決算認定 ・ 9 月 期 ① 事業中間報告 ② 補正予算 ・ 12 月 期 ① 事業計画 ② 給食事業者選定 ・ 3 月 期 ① 当初及び補正予算				

(注) 全期……必要に応じて規程関係及び補正予算(案)あり

(2) 幹事会・各園長会

- ・組織規程に基づき諸会議を開催する。

会 議 名	開 催 日 (原則)	参 加 メ ン バ ー
幹 事 会	毎月第一木曜日の午後	局長・次長 2 人・幹事園長 2 人 計 5 人
園 長 会	毎月第二木曜日の午後	局長・次長 2 人・全園長 計 25 人
チ ー ム 園 長 会	毎月第四木曜日の午後	3 チームごと又は全体会として開催

【人事厚生関係】

(1) 総職員数

- ・各園最低 1 人の増員となるように、採用及び離職防止に努力する。

区 分	5 年 度 当 初	6 年 度 当 初	7 年 度 当 初	8 年 度 計 画
総 職 員 数	4 3 4 人	4 2 3 人	4 3 0 人	4 5 0 人
採 用	3 8 人	2 8 人	4 8 人	目標 + 2 0 人
退 職	△ 4 6 人	3 9 人	4 1 人	
増 減	△ 6 人	△ 1 1 人	+ 7 人	

(2) 採用職員

- ・例年同様に 8 月より毎月 1 回の採用選考を実施、人材紹介会社の活用も継続していく。

区 分	5 年 度 実 績	6 年 度 実 績	7 年 度 実 績	8 年 度 計 画
採 用 職 員 数	3 4 人	2 8 人	4 8 人	5 5 人
4 月 1 日 採 用	3 2 人	2 3 人	4 6 人	4 7 人
年 中 採 用	2 人	5 人	2 人	8 人
う ち 学 卒 者	1 6 人	1 3 人	3 2 人	
う ち 経 験 者	1 8 人	1 5 人	1 6 人	
う ち 男 性	1 人	2 人	3 人	
う ち 女 性	3 3 人	2 6 人	4 5 人	

(3) 退職職員

区 分		4 年度実績	5 年度実績	6 年度実績	7 年度計画
退 職 職 員 数		4 4 人	3 9 人	4 1 人	3 5 人
	年 度 末 退 職	3 8 人	3 1 人	3 0 人	3 0 人
	年 中 退 職	6 人	8 人	1 1 人	5 人

(4) 職員の任命(昇任)

・公平公正な選考を心掛けるとともに、引続き副主任昇任選考は筆記選考とする。

区 分		4 年度実績	5 年度実績	6 年度実績	7 年度計画
園 長 昇 任		2 人	1 人	0 人	(予 定)
副 園 長 昇 任		2 人	2 人	5 人	○副主任昇任選考 12 月筆記選考 ○他は勤務実績等 による内部選考 ○副主任昇任選考
主 任 昇 任		3 人	3 人	3 人	
副 主 任 昇 任		9 人	7 人	6 人	
(受 験 該 当 者)		(1 0 7 人)	(1 0 6 人)	(1 0 6 人)	
(受 験 者)		(2 8 人)	(2 1 人)	(2 2 人)	
上 級 職 昇 任		1 9 人	3 0 人	2 2 人	

(5) 職員健康診断

・可能な限り拠点によるバス健診を継続するが、将来は全職員のセンター健診としたい。

区 分		4 年度実績	5 年度実績	6 年度実績	7 年度実績	8 年度計画
受 診 者 数		5 8 1 人	5 9 6 人	5 7 6 人	5 9 3 人	※拠点方式 により 5 拠 点にて実施
所 見 あ り		3 1 4 人	3 3 6 人	3 4 5 人	3 3 3 人	
再 検 査		2 0 9 人	2 3 3 人	2 4 2 人	2 3 2 人	
精 密 検 査		1 0 0 人	1 1 8 人	1 1 0 人	1 0 0 人	

(6) ストレスチェック

・引続き実施し、健康リスクの低減を図る。

区 分		4 年度実績	5 年度実績	6 年度実績	7 年度実績	8 年度計画
量・コントロール		1 0 5	1 0 7	1 0 6	1 0 6	令和 8 年秋 実施予定
職 場 の 支 援		9 1	9 1	9 5	9 4	
総 合 健 康 リ ス ク		9 5	1 0 0	1 0 0	9 9	
最大健康リスク園		1 2 3	1 3 6	1 1 8	1 1 8	
最小健康リスク園		7 8	6 9	7 6	7 2	

(7) 法人独自加入保険給付

・職員にとって更に有益な保険等はないか研究・検討を進める。

区 分		4 年度実績	5 年度実績	6 年度実績	7 年度実績	8 年度計画
施 術 給 付		1 件	5 件	3 件	4 件	継続加入
	給 付 額	18,750 円	1,036,821 円	578,421 円	1,848,324 円	
ケ ガ 給 付		1 件	0 件	0 件	1 件	
	給 付 額	250,000 円	-----	-----	26,600 円	
コ ロ ナ		6 9 件	0 件	0 件	0 件	
	給 付 額	564,525 円	-----	-----	-----	

(8) 傷病手当金申請数

・申請漏れなどの確認を行うとともに、適正な申請を行っていく。

区 分		4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度計画
正 規 職 員 申 請		6 人	1 3 人	7 人	4 人	継続加入
	延 申 請 件 数	1 7 件	2 8 件	9 件	5 件	
非 常 勤 申 請		2 人	3 人	1 人	2 人	
	0 件	1 1 件	4 件	1 件	3 件	

(9) 居住地の状況(住民税納付場所)

・納税責任を果たしていく。

区 分		4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度計画
江 戸 川 区		4 3 0 人	4 2 2 人	3 9 2 人	4 1 6 人	居住地の自治体に適正に納付する
江 東 区		1 1 人	9 人	9 人	1 1 人	
葛 飾 区		1 6 人	1 5 人	1 5 人	1 7 人	
他 区		9 人	1 0 人	6 人	5 人	
千 葉 県		4 2 人	4 3 人	4 6 人	4 6 人	
埼 玉 県		2 人	1 人	2 人	2 人	
そ の 他		0 人	0 人	0 人	0 人	

(10) 産休者・育休者及び短時間勤務者・固定勤務者

・制度周知を進めるとともに、更に使いやすい制度改正や新制度創設の研究を進める。

区 分		4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績
総 職 員 数		4 3 9 人	4 3 4 人	4 1 5 人	4 3 0 人
	産 育 休 者	3 8 人	3 3 人	3 4 人	3 5 人
	産 育 休 割 合	8. 7 %	7. 6 %	8. 2 %	8. 1 %
短時間・固定勤務者		3 7 人	4 2 人	4 7 人	5 0 人

(11) 介護休業者

区 分		4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績
総 職 員 数		0 人	1 人	0 人	0 人

(12) 住宅借上げ利用状況

・社宅である旨の制度周知をするとともに、必要な届出等を勧奨していく。

区 分		4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績
利 用 職 員 数		1 7 2 人	1 6 3 人	1 6 4 人	1 5 3 人
事業費	賃 借 料	163, 706, 995 円	165, 601, 709 円	158, 270, 922 円	162, 911, 210 円
	共 益 費 等	9, 357, 407 円	9, 469, 112 円	9, 483, 899 円	9, 507, 762 円
	総 支 出 額	173, 064, 402 円	175, 070, 821 円	167, 754, 821 円	172, 418, 972 円
財 源	補 助 金	131, 521, 000 円	131, 441, 000 円	123, 633, 000 円	123, 508, 000 円
	本 人 負 担 額	22, 722, 800 円	24, 826, 800 円	26, 429, 200 円	31, 251, 793 円
	法 人 負 担 額	18, 820, 602 円	18, 741, 012 円	17, 692, 621 円	17, 596, 179 円

【給与関係】

(1) 例月支給額

- ・誤支給等が無いように勤怠情報等の確認を園と本部で適正に行う。(注)各年度4月分支給実績

区 分	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績
総支給人数	415人	415人	407人	410人
給料	94,858,700円	96,329,400円	95,660,400円	103,266,700円
調整手当	11,383,044円	11,559,528円	14,349,060円	15,490,005円
処遇改善手当(率)	6,587,014円	6,667,120円	6,579,678円	6,980,454円
処遇改善手当(定額)	11,695,500円	11,715,000円	11,540,000円	11,621,250円
役職手当	4,807,935円	4,864,155円	7,026,825円	7,072,210円
総支給額	129,331,693円	131,135,203円	135,155,963円	14,430,619円
平均支給額	311,642円	315,988円	332,078円	352,269円

※令和4年2月より新処遇改善手当(月額1万円)を支給

(2) 平均年収

- ・公定価格や各種補助金の増減に連動した給与体系を確立していく。

区 分	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績
全 平 均	4,840,509円	(5,106,998円) 4,897,908円 下記注意書きを別途支給	(5,589,101円) 5,175,806円 下記注意書きを別途支給	(5,733,976円) 5,548,599円

(注)ベア完全実施+5.2%
特別手当16万円+給料10%
期末勤勉手当+0.1月分

(注)特別手当11月:月給に
対し支給(20万円~12万円)
2月:基本給÷2+15万円
期末勤勉手当+0.1月分

(注)特別手当12月:(基本
給×0.3)+11万円

(3) 期末勤勉手当支給月数

- ・規程上の成績給支給が可能となるように、管理職評価基準の適正化を進める。

区 分	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度計画
6月	期末手当	1.0月	1.0月	1.05月	1.05月
	勤勉手当	0.8月	0.8月	0.85月	0.85月
12月	期末手当	1.0月	1.05月	1.10月	1.10月
	勤勉手当	1.0月	1.05月	1.10月	1.10月
3月	勤勉手当	0.5月	0.5月	0.5月	0.5月
計	期末手当	2.0月	2.0月	2.15月	2.15月
	勤勉手当	2.3月	2.3月	2.45月	2.45月
	計	4.3月	4.4月	4.6月	4.6月

(注)H29年4月に支給月数+0.1月、R2年4月に期末・勤勉の支給割合変更

R6年12月に支給月数+0.1月(期末勤勉それぞれ+0.05月)

【規程類関係】

(1) 新規制定及び改正

・法律の新設及び改正や法人の必要性に応じて規程類の新設・改正・廃止を行う。

区分	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
新 設	・公益通報者の保護に関する規程	・育児・介護休業等に関する規程 ・ハラスメント防止規程 ・個人情報保護に関する基本方針 ・個人情報保護規程	
改 正	・就業規則(特別休暇) ・非常勤賃金(最低賃金)	・非常勤賃金(最低賃金)	・給与規程 冬ボーナス0.1月引上げ 調整手当を15%に改定 役職手当を職層手当に名称変更 初級職に月額5,000円支給 他の職層手当を5,000円増額 夏ボーナス0.1月引上げ ・非常勤賃金 最低賃金を改定 処遇改善手当を6%に改定
廃 止			・被服貸与規程

区分	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度計画
新 設	・ 短時間勤務職員就業規則		※必要に応じて新設及び改正を行う
改 正	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児・介護休業等に関する規程：子どもが就業前まで短時間・固定勤務を選択可能とし、法人独自制度として法人が認める職員は小学校 2 年生の年度末まで延長 ・ 就業規則：採用例外規定の削除/65 歳定年制導入 ・ 給与規程：短時間・固定勤務職員の適用給与を学年により 2 号級下位、4 号級下位に改定/給料表（給料表別表 1）を国家公務員福祉職給料表の改定率に準じて改定/昇給幅の縮小年齢を満 55 歳以上から満 60 歳以上に改定 ・ 非常勤職員の採用時賃金及び昇給等の内規：月額賃金基準表（別表 1）を正規職員の給料表に準じて改定/時給制賃金単価の単価改定 1 時間当たり 100 円・80 円の単価増額/満 65 歳以上職員の昇給停止導入 	（令和 8 年 3 月理事会 提案予定） <ul style="list-style-type: none"> ・ 給与規程 給料表改定 非常勤職員の採用時賃金及び昇給等の内規 月額賃金基準表（別表 1）を正規職員の給料表に準じて改定/時給制賃金単価の単価改定 1 時間当たり 50 円・30 円の単価増額 	
廃 止			

【研修関係】

(1) 法人必修研修

・法人研修計画(キャリアアップ計画)に従って職層別を実施する。

区 分	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度計画
新 任	<ul style="list-style-type: none"> ・「愛着」について 参加 22 名 ・法人理念「養護」 について理解を深 める。参加 32 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー 参加 12 名 ・ビジネスマインド 参加 9 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー 新卒 29 名 既卒 17 名 	※研修計画に従って 実施する
一 般 (1～4 年目)	<ul style="list-style-type: none"> ・「愛着」について 参加 119 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマインド 参加 15 名 ・ｼﾞｮﾌﾞｸﾗﾌﾃｨﾝｸﾞ 参加 22 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマインド 参加 14 名 ・ｼﾞｮﾌﾞｸﾗﾌﾃｨﾝｸﾞ 参加 15 名 	
一 般 (5 年目以降)	<ul style="list-style-type: none"> ・心地よい生活環境 と子どもの自発性 を育む保育 参加者 66 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝わる伝え方 参加 99 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手目線で考える コミュニケーション 参加 94 名 	
リ ー ダ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊びを高 める大人の関わり 参加 76 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーナーシップ 参加 101 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ｱｻｰﾃｨﾌﾞｺﾐｬﾆｬｰｼｮﾝ 参加 111 名 	
副 主 任	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮や支援を大切に した関わり/子供の育 ちを支える連携 参加 56 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォロワーシップ 参加 58 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴力向上 参加 61 名 	
副 園 長 主 任	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮や支援を大切に した関わり/子供の育 ちを支える連携 参加 32 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代リーダー 参加 62 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代リーダー 副園長 15 名 主任 16 名 	
管 理 職	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮や支援を大切に した関わり/子供の育 ちを支える連携 参加 25 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職研修 参加 23 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職研修 参加 23 名 	

(2) 東京都・江戸川区キャリアアップ研修

・職層に応じた国の研修基準であり、法人も国基準に準拠して受講を進めていく。

区 分	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度計画
マネジメント	6人	25人	143人	※副主任(マネジメント+3講座)、 上級職1講座の 受講を目指す
乳児保育	4人	6人	118人	
幼児教育	5人	15人	115人	
障害児	8人	5人	79人	
食育・アレルギー	3人	5人	47人	
保健衛生・安全	0人	4人	40人	
保護者・子育て支援	5人	4人	98人	

(3) 外部研修及び園内研修等

・外部研修の活用や法人が時代に応じた研修テーマと講師を選定して実施していく。

区分	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度計画
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> ・防災研修(江戸川区) ・新人保育士(江戸川区) ・衛生推進者(労基連合) ・リーダー研修(私保園長会) ・危機管理(私保園長会) ・発達支援(江戸川区) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災研修(江戸川区) ・新人保育士(江戸川区) ・発達支援(江戸川区) ・環境研修(私保園長会) ・リーダー研修(私保園長会) ・運動遊び(私保園長会) ・感染症(私保園長会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災研修(江戸川区) ・新人保育士(江戸川区) ・障がい児保育(江戸川区) ・メンタルヘルス研修(江戸川区) ・嘔吐処理(江戸川区) ・子どもの権利(江戸川区) ・感染症(江戸川区) ・リーダー層保育のガイドライン(江戸川区) ・主体性(江戸川区・私保園長会) ・運動遊び(私保園長会) ・乳幼児食事(私保園長会) ・新人(私保園長会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災研修(江戸川区) ・新人保育士(江戸川区) ・発達支援(江戸川区) ・不適切保育(江戸川区) ・環境研修(私保園長会) ・リーダー研修(私保園長会) ・運動遊び(私保園長会) ・感染症(私保園長会)
園内研修	<ul style="list-style-type: none"> ・AED研修 ・嘔吐処理研修 ・不審者対応研修 ・不適切保育研修 ・各園に応じた研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・AED研修 ・嘔吐処理研修 ・不審者対応研修 ・不適切保育研修 ・各園に応じた研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・AED研修 ・嘔吐処理研修 ・不審者対応研修 ・不適切保育研修 ・各園に応じた研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・AED研修 ・嘔吐処理研修 ・不審者対応研修 ・不適切保育研修 ・各園に応じた研修
その他研修	<ul style="list-style-type: none"> ・職層別研修(法人) ・給食研修(法人) ・理念園目標研修(法人) ・気になる子研修(区巡回・法人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・職層別研修(法人) ・気になる子研修(区巡回・法人) ・財務研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・職層別研修(法人) ・不適切保育研修(法人) ・財務研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・職層別研修(法人) ・不適切保育研修(法人) ・財務研修

【財務関係】

(1) 予算計上状況

- ・年度間予算を当初計上し、必要に応じて過不足の補正予算を計上する。

区 分	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績	令和 7 年度実績	令和 8 年度計画
収入	当初予算	4,614,069 千円	4,674,085 千円	4,944,358 千円
	補正 1 号	174,5380 千円	129,695 千円	79,520 千円
	補正 2 号	60,399 千円	161,747 千円	170,172 千円
	補正 3 号	261,160 千円	331,667 千円	
	最終予算額	5,110,166 千円	5,297,204 千円	
支出	当初予算	4,542,732 千円	4,580,325 千円	4,900,116 千円
	補正 1 号	305,680 千円	231,570 千円	50,335 千円
	補正 2 号	△90,704 千円	61,508 千円	228,674 円
	補正 3 号	197,404 千円	636,986 千円	
	最終予算額	4,955,112 千円	5,510,389 千円	
差引	当初予算	71,337 千円	93,760 千円	44,242 千円
	補正 1 号	△131,142 千円	△101,875 千円	29,185 千円
	補正 2 号	151,103 千円	100,329 千円	△58,502 千円
	補正 3 号	63,756 千円	△305,309 千円	
	最終予算額	15,954 千円	△213,185 千円	

令和 8 年 3 月 予算編成（3 月 理事会審議）

(2) 決算状況

- ・決算調整後に様々な分析を行い、当初予算編成や健全財政維持に活用していく。

区 分	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績	令和 7 年度
収入総額	4,804,432,287 円	4,934,770,409 円	5,031,773,545 円	※令和 8 年 6 月 評議員会にて認定
支出総額	4,675,055,351 円	4,642,319,302 円	5,081,977,477 円	
収支差額	129,376,936 円	292,451,107 円	△50,203,932 円	
実質収支 差 額	244,376,936 円 ※積立 115,000,000 円	292,451,107 円 ※15 園の 収支差額 1 億 9 千万円を 本部へ移転した	319,796,068 円 ※370,000,000 円 (財源調整積立金へ積立)	

(3) 積立金の状況

- ・不測の事態や将来のために適正な範囲で資金積立を行う。

区 分	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績	令和 7 年度
前期末積立金	2,074,000,000 円	2,189,000,000 円	2,189,000,000 円	2,559,000,000 円
今 期	積立金	115,000,000 円	0 円	370,000,000 円
	取崩し	0 円	0 円	0 円
今期末積立金	2,189,000,000 円	2,189,000,000 円	2,559,000,000 円	2,559,000,000 円

(4) 財務分析

- ・決算調整後に様々な分析を行い、当初予算編成や健全財政維持に活用していく。

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度
流 動 比 率	257.6%	303.6%	303.6%	※令和8年6月 評議員会にて認定
純 資 産 比 率	85.2%	85.3%	85.3%	
人 件 費 率	62.4%	63.9%	63.9%	
委 託 費 率	10.5%	10.3%	10.4%	
人件費率+委託費率	72.9%	74.2%	75.4%	
固定長期適合率	84.6%	78.5%	79.5%	
経常活動収支差額率	5.0%	5.6%	5.2%	
労 働 分 配 率	82.5%	83.5%	83.5%	

(5) 仮払い・小口現金

- ・必要最低限な現金管理となるように各園と協議の上、改善を図っていく。

区 分		令和 4 年度実績	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績	令和 7 年度 (11 月現在)
仮 払 い	執行件数	1 4 6 件	2 7 5 件	2 5 0 件	1 7 3 件
	執 行 額	2, 477, 023 円	9, 506, 622 円	5, 084, 544 円	3, 806, 109 円
	1 件単価	16, 966 円	34, 570 円	20, 338 円	22, 000 円
小 口 現 金	執行件数	5 1 件	5 8 件	8 6 件	5 2 件
	執 行 額	2, 282, 000 円	2, 458, 000 円	3, 731, 000 円	2, 099, 000 円
	1 件単価	44, 745 円	42, 379 円	43, 384 円	40, 365 円

【監査関係】

(1) 江戸川区指導検査

- ・江戸川区児童福祉施設等指導検査実施要綱に基づき毎年全園が検査を受ける。

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度	令和7年度
実 施 園 数	予 定 23園 実 施 23園	予 定 23園 実 施 23園	予 定 23園 実 施 23園	※全園 実施予定 1月8日～ 2月10日
文書指摘事項	指 摘 2園 毎月の消火訓練	指摘なし	指 摘 1園 毎月の消火訓練	
備 考	毎月の 避難訓練等	令和5年12月12日 ～ 令和6年1月31日		

(2) 法人巡回監査

・会計処理の適正化や財務規律の強化を図るため年2回、全園巡回監査を実施する。

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
第一回目	10月3日～10月19日 対 面 式	10月13日～10月31日 対 面 式	8月27日～9月25日 対 面 式	7月16日～7月25日 対 面 式
第二回目	11月15日～12月13日 対 面 式	11月14日～12月12日 対 面 式	11月12日～11月27日 対 面 式	11月17日～11月21日 対 面 式
主な調査 内 容	・園の特長付け ・固定資産台帳等管理 ・現金等管理など	・財務諸表 ・予実管理 ・経営論など ※園長研修を実施	・財務諸表 ・予実管理 ・現金等管理など ※園長研修を実施	・財務諸表 ・予実管理 ・現金等管理など ※園長研修を実施

(3) 会計監査人監査

・年1回の決算期に法定監査人である会計監査人監査を受け、評価を得る。

区分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度
実施状況	令和5年5月24日 延44日	令和6年5月27日 延53日	令和7年5月29日 延53日	※決 算 確 定 後 監査実施予定 (令和8年5月予定)
監査結果	無限定適正	無限定適正	無限定適正	
備 考	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算	

(4) 監事監査

・年1回の決算期に法人監事の監査を受け、評価を得る。

区分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度
実施状況	令和4年5月24日	令和6年5月27日	令和7年5月29日	※決 算 確 定 後 監査実施予定 (令和8年5月予定)
監査結果	正しいと認める	正しいと認める	正しいと認める	
備 考				

【保育園運営】

(1) 年齢別在園児数(年度当初)

- ・地域の保育ニーズ、施設現況及び配置職員等を勘案し適正な利用定員を設定していく。

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
利用定員	2,871人	2,837人	2,783人	2,647人
在籍状況	1歳児	483人	476人	446人
	2歳児	542人	540人	512人
	3歳児	553人	553人	532人
	4・5歳児	1,160人	1,131人	1,081人
在籍児童の計	2,738人	2,697人	2,751人	2,547人
児童在籍率	95.4%	95.1%	92.4%	96.2%

(2) 特別保育事業(年度当初)

- ・課題となっている延長保育の利用者減と一時保育の再開について研究・検討を進める。

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
延長保育	201人	187人	178人	293人
一時保育	※平成30年より休止中			

(3) アレルギー食と宗教食

- ・医師の指示書により適正な提供を心掛ける。

(注)カッコ内は在籍割合

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
アレルギー食提供	83人(3.03%)	84人(3.11%)	54人(2.29%)	58人(2.28%)
うち弁当持参	1人	0人	0人	0人
宗教食提供	14人(0.51%)	21人(0.78%)	21人(0.78%)	22人(0.86%)
うち弁当持参	4人	3人	6人	6人
計	97人(3.54%)	108人(4.00%)	87人(3.38%)	86人(3.38%)
投薬のため除去提供	1人	1人	1人	1人
家庭の事情	0人	0人	0人	0人
障害児(ダウン症)	0人	1人	1人	2人

(4) 障がい児保育と気になる子

(注)カッコ内は在籍割合

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
障がい児(認定児)	73人(2.67%)	81人(3.00%)	84人(3.28%)	73人(2.86%)
気になる児童	67人(2.44%)	47人(1.74%)	121人(4.72%)	56人(2.19%)
計	140人 (5.12%)	128人 (4.75%)	205人 (8.01%)	129人 (5.06%)

(5) 第三者評価と利用者調査の実施状況

・3年毎に第三者評価、利用者調査は毎年実施し、保育の質の向上を図る。

区 分	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
第三者評価	7園	5園	11園	7園
利用者調査	16園	18園	12園	16園
平均満足度	92.9%	93.2%	94.0%	集計中

(注)満足度は、五段階評価の「大変満足」と「満足」を加算した率

以下、必要に応じて追加・修正・削除をしていきます。

令和8年度

葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	20人	24人	26人	55人		125人
受 入 可 能 数	18人	24人	26人	27人	26人	121人

1. 組織目標について

保育

- ・子どもが自ら考え行動しようとする意欲や思いを生かせる環境を整える。
- ・子ども自身がわくわくするように、好奇心や探求心を保育士と一緒に共感する。
- ・子どもの発達特性を深く理解し、その発達や年齢に応じた活動等計画する。

保護者、地域支援

- ・保護者と信頼関係を築く
- ・近隣の施設、関係機関との連携を築く

安全管理

- ・安心安全な保育園生活が送れるように意識を持ち環境を整える。

職員教育

- ・園内、外部研修の充実
- ・職員同士で語り合いコミュニケーションを取りあえるような環境を皆で考え整える。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子どもの好奇心を引き出し、遊びに繋がれるように年齢に応じた玩具を選び整える。
- ・すくわくプログラムのテーマ「自然と共に」を踏まえ、園庭の木々にいる昆虫の営みや、花、葉等の成長を知り、遊びの中で観察し興味や関心を深めていく。
- ・自分の思いや気持ちを伝え、相手の気持ちをキャッチし合える取り組みを行う。

保護者、地域支援

- ・保護者会、参観、個人面談、登降園時、試食会を通して丁寧にコミュニケーションを図り、子どもの情報を共有し信頼関係を深める。
- ・近隣の施設との交流を行い、地域の子育てを一緒に行う関係を深める。(施設訪問、交流)
- ・誰でも通園制度を実施予定

安全管理

- ・危ないと感じた場所等、職員同士共有周知し、安全に過ごせるように努める。(各保育室入口鍵の不具合、危険個所の改修)
- ・園庭遊びや散歩等で、職員同士が声掛けを行い、人数確認、報告、連絡を徹底する。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員が学ぶ機会を多く作る。(園内研修、近隣の施設との研修、希望分野の研修)
- ・自分が大切にされている雰囲気作り。コミュニケーションが取れる環境を整える。
- ・職員の目標を大切にし、達成できるよう配慮する。
- ・職員の休憩確保等、全職員が工夫し合い、オンオフの切り替えができる環境づくりをする。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・避難階段下の扉の改修。
- ・園庭用タープ日よけの新設。
- ・各保育室入口戸の鍵改修。
- ・網戸改修。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・給食室の厨房設備が開設以来から更新しておらず更新。

令和8年度

新堀 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	20人	22人	22人	45人		109人
受 入 可 能 数	20人	20人	20人	20人	22人	102人

1. 組織目標について

保育

- ・職員が主体的に動き、子どもが自分で選び、考え、行動できる環境を作る。

保護者、地域支援

- ・保護者や地域との信頼関係を構築し、開かれた保育園を目指す。

安全管理

- ・子ども達の事故やケガを未然に防ぎ、命と健康を守るため危機管理の徹底に努める。

職員教育

- ・保育の質を高め、職員がやりがいを感じられる環境を整える。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・すぐわくプログラムの拡充(園独自の特色を反映したテーマを選ぶ)
- ・保育目標と日々の活動を照らし合わせながら、現場で話し合いチームで取り組む環境を整える。

保護者、地域支援

- ・日々の誠実に向き合うコミュニケーションを大切にし、保護者との連携を強化していく。
- ・地域交流に積極的に参加し、活動の積み重ねから地域との関わりを深める。

安全管理

- ・職員が主体的に安全ルールやマニュアル等を振り返り、また園内研修の充実を図る。
- ・園内外の施設点検や遊具の安全確認に加え、子ども自身が危険を察知できるように取り組む。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員が自己評価と振り返りを習慣化し、日々の保育に反映させる。
- ・お互いに価値観を尊重し、柔軟性や共感力を高めチームで取り組む力を養う。
- ・職員同士が安心して、率直に意見や不安を共有できるような安心感のある職場を目指す。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・園庭門扉の電子錠の改修。
- ・保育園看板の更新。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・園庭花壇の整備。
- ・事務所の音響の更新。

令和8年度 東小松川 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	12人	18人	22人	48人		100人
受 入 可 能 数	17人	22人	24人	23人	24人	110人

1. 組織目標について

保育

- ・子ども一人ひとりが生き生きと自分らしく、毎日ワクワクした生活を送れる保育を展開する。

保護者、地域支援

- ・保護者対応を今以上に丁寧に行い、日々の保育の取り組みが伝わる様にする。
- ・子育てひろばの内容をより充実させ、保育園の活動に対して良い口コミが広がる様にする。

安全管理

- ・建物、設備が老朽化している為、念入りに点検を行い修繕する。
- ・保育の中での事故、怪我に対して危機管理意識を高める。

職員教育

- ・常に相手の目線に立ち、お互いが心地よく過ごせるよう「言葉」を大事にする。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・環境設定について各クラスリーダーが中心となり研究し、リーダー会議やクラス会議を充実させ、子どもの生活や遊びに合わせた環境設定を整える。
- ・子ども達の「知りたい、やりたい」を引き出せる言葉掛けを身に付け、すくわくプログラムを利用しながら保育の中での仕掛けを保育士自身が楽しむ。

保護者、地域支援

- ・保育の中で大事にしていることを職員間で共有し、日常を丁寧に伝えていく中で、保育の取り組みや日々の子どもの成長を保護者に感じてもらえるようにする。
- ・子育てひろばのリピーターを増やすために、担当者を固定し安心して参加、相談できる環境を整える。
- ・誰でも通園制度を実施予定

安全管理

- ・ヒヤリハットの共有を充実させ、子ども目線での危機管理を徹底する。
- ・「命」の他に「心」を預かる仕事であることを再認識し、命と心を守る保育を徹底する中で「言葉」を大事にしていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・語り合い、助け合い、学び合うチーム作りのため、会議や休憩時間を充実させていく。また、働きやすい環境作りのために、職員の思いや意見を取り入れ職員がルール作りをしていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・乳児クラスのトイレの改修。
- ・玄関オートロックの更新
- ・1, 2歳児クラス壁紙の張替え。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・2歳児クラスと4歳児クラスの椅子とテーブルの更新。
- ・各部屋扇風機の点検と交換。
- ・布団庫の扉の修繕。
- ・2階ホール遮熱対策。

令和8年度

鹿骨 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	22人	25人	27人	56人		130人
受 入 可 能 数	22人	25人	27人	28人	28人	130人

1. 組織目標について

保育

- ・一人一人に寄り添い、安心して生活できる環境整備。
- ・子どもたちの「わくわく」の気持ちを見逃さず、楽しく過ごせる環境を整える。

保護者、地域支援

- ・各家庭状況を理解し、全職員が思いやりを持って支援する。
- ・保護者と園が共有し、一緒に子どもの育ちを支援する。

安全管理

- ・施設の不具合に迅速に対応し、危険がある箇所等は計画的に改修する。
- ・地域の状況を各施設と共有し連携を深める。

職員教育

- ・常に子どもの気持ちに寄り添い保育を行い、不適切な言動に対してお互いに声を掛け合う。自分の担当業務に留まらず、チームとして全員で子ども、保護者、行事等について把握する。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子どものころを敏感に感じ取り、興味を示す姿や気持ちに寄り添い思いを大切にする。
- ・玩具、環境は興味に合わせ定期的に見直す。
- ・戸外活動や運動遊びを充実させ、全身で伸び伸び遊ぶ環境を整え、健康な体作りを目指し日々の姿を振り返り話し合える関係作り。

保護者、地域支援

- ・笑顔と挨拶を大切にコミュニケーションを図り、信頼関係を築く。
- ・地域の方、保護者が保育園の活動に理解が深められるよう、お便り、ブログ等で積極的に発信。
- ・子育てひろばは、魅力的な内容を検討し、リピーターを増やせるように計画する。
- ・誰でも通園制度を実施予定

安全管理

- ・老朽化しているフェンス等の交換。寒さ、換気対策。
- ・プライベートゾーンに配慮した改修等を計画。
- ・園内研修(不適切、BCP、感染症等)を充実させ、職員の保育水準を高め、安心して生活できる環境を整える。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員が意見が言い易い環境作りに努める。一人一人が傾聴し、全職員が平等に声を出せるように会議の進め方を工夫する。園内研修を充実させ、自ら考える内容を計画し、自分事として捉え、思いを伝え合い楽しく身に付けられるようにする。
- ・有休、休憩はお互いの状況を理解し、声を掛け合えるような雰囲気作りを心掛け、お互いを尊重、理解し、風通しの良い環境で仕事を進める。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・2歳児保育室の床暖房の設置。
- ・園外周フェンスの改修。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・各保育室扇風機の交換。
- ・ごみ置き場の改修。
- ・1階踊り場 水道の撤去。

令和8年度

北葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	22人	25人	27人	56人		130人
受 入 可 能 数	22人	25人	25人	25人	25人	122人

1. 組織目標について

保育

- ・保育目標の理解を深め、子ども自らわくわくするような体験を通して探求心を育む。
- ・年齢や発達、個々の特性を理解し、子どもの興味関心を捉え、五感を刺激する活動を進める。
- ・体を使った遊びを大切にし、怪我をしにくい体づくりに繋げていく。

保護者、地域支援

- ・保護者が園の理解を深められるよう、対応を丁寧に行うと共に、園の状況や園内研修等の情報を細やかに伝える。
- ・地域の施設、子育てひろばを通じた子育て世代と積極的な関わりを進める。

安全管理

- ・保育室の環境を常に見直し、意識をもち、安心、安全に過ごせる保育環境作りに努める。
- ・防災防犯についての知識を持ち、安全対策を取りながら過ごす。

職員教育

- ・社会人としての自覚や責任を持ち、保育に熱意を持てるような育成を考える。
- ・職員の変化に気づける様に、日々の中で丁寧な声掛けをする。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・戸外遊びリズム遊び等、体を使った遊びを積極的に行い、体づくりに繋げる。
- ・異年齢の交流を積極的に行い、遊びから、優しさや憧れを感じる環境を作る。
- ・絵本の充実を図り、語彙を増やし、自己表現へと繋げていく。

保護者、地域支援

- ・子どもの姿だけでなく、研修や園内外の環境整備等の取り組みについて情報を開示する。
- ・保護者(相手)の気持ちに立って、言葉掛けを工夫する。
- ・子育てひろばや園見学を通じて、保育園の良さを知ってもらう。

安全管理

- ・ガイドライン、マニュアルについて園内研修を実施し、ヒヤリハットや事故について、全職員で情報を共有、原因を分析し問題点を明らかにして再発防止に努める。
- ・園内外の危険箇所について共有し、安全管理を徹底する。
- ・命を預かる仕事であることを再認識する。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・保育の中で、喜びを共有し、コミュニケーションを大事にし、風通しのよい環境を作る。
- ・園内研修の充実を図り、職員全体で保育を振り返る機会を作る。
- ・ファシリテーター的な存在の育成に力を入れ、職員間の保育力を高める。
- ・自分の働きの意味を感じ、保育という仕事にやりがいを得られる職場作りを考える。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・保育園全体の大規模改修工事。
- ・誰でも通園制度の開始に伴う改修。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・厨房機器の更新。

令和8年度 葛西第二 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	20人	22人	22人	45人		109人
受 入 可 能 数	20人	20人	20人	20人	21人	101人

1. 組織目標について

保育

- ・子ども主体のおひさま保育園らしい保育の確立。
- ・様々な体験を通して、子どもの好奇心と探求心の芽生えを培う保育を行う。

保護者、地域支援

- ・地域交流や行事参加等によるPR強化。(地域の機関や子育て家庭との交流、情報発信を行う)
- ・保護者へ、日々子どもの姿や成長を具体的に伝える。

安全管理

- ・防災防犯意識の向上と実行体制の構築。
- ・安心安全な保育園の環境整備をする為に、職員が話し合いを行い、対策を講じる。

職員教育

職員の`学び合い、支え合いによる働きやすい人間関係の構築をする。
クラス会議や巡回指導研修の振り返りを行い、意欲的に互いに学び合い、職場全体で支え合う。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・絵本コーナーの充実と絵本の貸し出しの奨励する(絵本の更新)
- ・園庭、ホール、保育室の遊びの環境作りを行う(遊具更新)
- ・自然や園庭の環境を活かし保育を行う(すくわくプログラム)
- ・異年齢での遊びの充実を図る。

保護者、地域支援

- ・送迎時の会話やお便り、保護者会、保育参観、個人面談の機会を活かし、成長と一緒に喜び、悩み事が話せる雰囲気を作る。
- ・子育てひろばを充実し、保護者と地域の子育て家庭にもHPや掲示板で発信していく。
- ・保活ワンストップのシステムを活用し園案内を丁寧に行う。

安全管理

- ・安全に十分配慮した環境を整え、チェックリストを基に都度確認を行う。
- ・安全計画に基づき、訓練や園内研修で基本的な事を学び、職員全員で対策や課題を考える。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・法人の階層ごとの必須研修で学び、フィードバックを行う。
- ・園内研修で全員が基本的な課題を学ぶ。
- ・職員面談での職員の意見に耳を傾け、提案を考え解決できるようにしていく。
- ・挨拶、感謝、環境作り(清掃)を念頭に、いきいきと働く職員集団作りをする。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・暑さ対策としてガラスの遮熱。プールの日よけの設置。
- ・事務所内 劣化した事務用棚の更新。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・スチームコンベクションクッション更新、ランチテーブルワゴンの購入。
- ・保育室等、壁紙劣化更新。
- ・幼児保育室の机の更新。

令和8年度

春江 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	24人	24人	31人	62人		141人
受 入 可 能 数	22人	24人	31人	31人	31人	139人

1. 組織目標について

保育

- ・子ども達の興味や関心を引き出せるよう、保育環境を整える。
- ・子ども達の自主性や取り組む気持ちを育む。

保護者、地域支援

- ・地域との関りは挨拶から深めていく。
- ・子育ての楽しさや成長を保護者と共感しながら進めていく。

安全管理

- ・施設内及び園庭遊具の点検を行い、安全な環境づくりに努める。
- ・年齢に合わせて、危険な場所や遊び方を伝えていく。

職員教育

- ・不適切保育についての意見交換や振り返りの場をつくる。
- ・職員間の意思疎通を図り、共に支え合える関係を築いていく。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子ども達が自ら遊びを考え、発展や広がりを楽しめるよう、素材や時間を整えていく。
- ・遊びの共有や子ども同士の関係性が深められるよう、保育士の関わり方を意識しながら進める。
- ・子どもからの要求や思いを受け止め、更に意欲や向上心を持てるようにする。

保護者、地域支援

- ・交流や関りの始まりは、全て挨拶がとても大切であり、保育士が率先して声を掛ける。
- ・地域の方々との会話ができる環境へ積極的に参加し、交流を持てるようにする。
- ・クラス担任にとらわれず、日々の様子を保護者へ伝えられるよう、職員の情報共有に努める。

安全管理

- ・日々の環境設定において安全確認を徹底し、子ども達が安心して過ごせる生活の場を作る。
- ・怪我が発生した場合、その原因と要因を確認し、再発防止に努めていく。
- ・固定遊具やおもちゃなど、使い方によっては怪我に繋がることを子ども達に伝えていく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・経験年数や立場を気にせず、意見を交わせる関係づくりに努める。
- ・職員間の協力体制が深められるよう、それぞれの業務量や役割分担を見直していく。
- ・相手の気持ちを気遣い、受け止められる関係性を大切にする。
- ・職員個々の強みや弱みを認め合いながら、コミュニケーションを深めていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・園庭門改修。
- ・温便座設置
- ・園内壁紙の更新。
- ・2階ベランダ 柵の改修。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・窓枠及びサッシの交換。

令和8年度

東小岩 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	17人	20人	20人	42人		99人
受 入 可 能 数	18人	18人	18人	18人	22人	94人

1. 組織目標について

保育

- ・おひさま保育園が一丸となり保育園内部から「学び合う」保育環境づくりを具体的にする。

保護者、地域支援

- ・選ばれる保育園としてSNS等を活用する。発信力を上げる。
- ・地域交流として子育てひろばの集客を上げる。地域で活動している方との積極的な交流。

安全管理

- ・安心安全な環境整備を計画、実施していく。
- ・職員の危機管理意識の向上。

職員教育

- ・法人キャリアパス研修を通し、職層の役割を認識させる。
- ・働きやすい職場=良好な人間関係であるという意識

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・すくわくプログラムとして子どもの探求心に寄り添う保育を考えていく。(計画的にすくわくと連動させていく)
- ・「学び合う」保育の向上ということを、真ん中に置き、小さいな学びの機会を積み上げ、1年後に学びの手応えを実感する。

保護者、地域支援

- ・発信力を上げる。ブログやおたよりだけではなく、送迎時での保護者との会話を大事にし、コミュニケーション力も加える。
- ・利用者アンケートの意見を反映させ、参観を充実する。
- ・子育てひろばで、保育ママとの交流の継続と一般家庭のリピーターを増やす。

安全管理

- ・外構工事を行い、外部からの不審者の侵入を防ぐ。
- ・電子錠の位置を変更し、子どもが勝手に開錠できない対策を行う。
- ・安全計画を基に訓練や研修を行い、職員の危機管理意識を高める。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・法人キャリアパス研修を軸に各階層毎の自覚を育てる。
- ・働きやすい職場環境をつくる(チームワーク、業務改善等)
- ・新人ケア メンター制度活用し支える。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・外構工事及び園庭内の安全の強化。柵やテラスの見直し、暑さ対策日よけの設置工事。
- ・乳児クラス床暖房。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・園舎内壁紙張り替え。
- ・2Fテラスの安全対策(床クッション等)
- ・園庭整備(整地と水はけ)

令和8年度

西篠崎 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	20人	23人	24人	48人		115人
受 入 可 能 数	20人	24人	25人	24人	24人	117人

1. 組織目標について

保育

- ・誰もが安心して自分の思いを伝え、やってみたいを大切に主体的な遊びの展開。
- ・のびのびと身体を使って遊ぶ中で、空腹を感じ、食への意欲や興味に繋げる。

保護者、地域支援

- ・保護者対応は、迅速かつ丁寧に行い、信頼関係を築きながら子ども達を共に育てていく。
- ・保護者、地域全ての子育ての支援を行い、保育園が相談の場所となる機能の強化。

安全管理

- ・安心して子どもを預けられ、子ども達が思い切り遊べるような環境の整備。

職員教育

- ・全園児に対して、全職員で「子ども達にとって何を」を考え、共有し、互いに高め合っていけるチーム保育の確立。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子ども達が主体的に遊ぶ中で、やってみたいと思った瞬間を大切に、継続、探求をしていけるような環境の充実と保育の展開をしていく。
- ・身体を十分に使って遊ぶ中で、体幹、柔軟な身のこなしを身に付けられるような遊びを積極的に取り入れる。

保護者、地域支援

- ・保護者への挨拶やコミュニケーションを進んで行う中、日々の様子を伝え、成長を共感し、信頼関係を築いていく。
- ・保護者から地域の方へアピールしてもらえ、保育内容を充実させ、ブログ等で保育園の魅力を外部へ積極的に発信、子育てひろば等に繋げ、保育園を身近な場所になる工夫をする。

安全管理

- ・子ども達が安全に遊べるように日々の保育室の環境整備、確認や情報共有の徹底、園内研修にて緊急の対応の仕方を確認すると共に、安全を意識できるようにしていく。
- ・感染症対策や午睡時呼吸の確認の徹底。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・保育についての研修の参加や園内研修を多く取り入れ、保育の幅を広げていく。その中でやってみたい保育、子ども達がわくわく出来る取り組みを実践していく。保育を楽しむ事を実感し、PDCA繰り返しながら保育の質の向上に繋げていく。
- ・職員間で思いやりの気持ちを持ち、相互支援し、意志を尊重、意見を言い合い、発言し易い雰囲気の仕事が出来る環境の整備。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・掲示板、非常階段の修繕。
- ・外倉庫(新設)
- ・内線(事務室⇄各保育室及び給食室)

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・園舎の全面改修(リフォーム)の計画。

令和8年度

西小岩 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	27人	30人	31人	62人		150人
受 入 可 能 数	27人	30人	31人	31人	31人	150人

1. 組織目標について

保育

・大規模保育園の特色を活かし「安心、安全、信頼、協力」のもと、心のこもった温かい保育を全職員で実践し 更なる入園、見学希望者増加への努力を行い選ばれる保育園づくりを目指す。

保護者、地域支援

・日々の会話の中で積極的に情報共有を図り、信頼関係を構築すると共に地域に根付いた保育園を目指す。

安全管理

・防災防犯、事故怪我、感染症、情報漏洩、園児の行動把握と登降園の人数確認等の危機管理を徹底し安心安全な保育園づくりを行う。

職員教育

・常に自分の保育(行動と言動)に責任を持ち、半期毎に計画等の進行状況の確認や見直しを行う。また、不適切保育への更なる周知を行っていく。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・乳児クラスの床暖房の設置

保護者、地域支援

・育児相談や交流イベントを通じて、日常の小さな共感を積み重ねながら進めると共に「子どもを預かる場」であるだけでなく、保護者が安心して心を寄せ合える居場所となり、子ども・保護者・地域が共に育ち合う拠点としていく。また、子育てを家庭だけに閉じ込めず、地域全体で分かち合い、支え合う温かなコミュニティを築いていく。

安全管理

・防災用品のリスト、現状の備品を点検し、その上で不足や劣化が見られるものを洗い出し、避難車やランタンなど優先度の高い物品から計画的に購入していく。購入後は定期的に使用方法を職員で確認し、避難訓練に組み込むことで実際の場面で活用できるようにしていく。

3. 職員育成と離職防止対策

・新人は先輩が日々の保育を共にしながら指導し、定期的に振り返り、成長を支援していく。
・休憩確保や業務分担、書類簡素化で負担を減らし、安心して働ける環境を整え離職を防ぐ(「日常の中で育てる」「現場で支える」仕組みを作っていく)

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・乳児保育室の床暖房の設置。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

・保育室等の大改修(厨房内も含)
・園庭の水はけの解消。
・男子トイレの設置。

令和8年度

松江 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	17人	20人	23人	50人		110人
受 入 可 能 数	18人	20人	23人	25人	25人	111人

1. 組織目標について

保育

・保育目標を基に、子どもの目の先に何があるかを見つけ、経験し日々の保育の中で子どもへの学びを深め、自ら主体的に表現できる力を育む。

保護者、地域支援

・保護者とのコミュニケーションを大切にし、相手の気持ちを考え寄り添えるような対応を心掛ける。
・子育て中の親子や散歩等で出会う人に積極的に挨拶し、子育てひろば等の認知を広める。

安全管理

・子ども達が毎日、安心安全に遊べる環境づくりを心掛ける。

職員教育

・チームワークを大切にし、職員自らが保育を楽しみ、助け合いができる職場環境の向上を目指す。
・外部、園内研修を充実し、最新の保育知識、安全管理、保護者支援の専門性を磨く。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・子どもたちの興味や関心に気づき、主体的に遊べる環境を整える。
・すくわくプログラムの中でやってみようと、わくわくの種を見つけ、様々な経験をする。
・一人一人の子どもに愛情を持ち接し、子どもの気持ちに寄り添えていく。

保護者、地域支援

・保護者が安心して子育てできるよう日々のコミュニケーションを大切にする(伝達と相談)
・保育園の良さを更に知ってもらえるよう、ブログやお便り等こまめな配信を行う。
・子育てひろばの内容を充実しリピーターを増やす。
・地域交流(介護施設訪問や図書館利用継続)

安全管理

・園舎内外の老朽化に伴い定期的な点検を行い危険個所の早期発見と改善の徹底。
・防災防犯、事故、ケガの対応、AED、感染症対策予防等、園内研修の充実を図る。
・整理整頓に常に心掛け、仕事をしやすく働きやすい環境づくりを計画的に行う。

3. 職員育成と離職防止対策

・全職員が気軽に相談し協力し合える関係を大切にし、働きやすい環境づくりを心掛ける。
・業務や担当などの内容を見直し、職員の働き方の業務を改善できるよう、負担軽減を図る。
・会議や面談等で、自分の感じた事や思いはきちんと伝え、共に考えていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・通用門の高さを法人の基準に更新
・床暖房を設置、壁紙の更新 ・園庭遊具の充実
・換気扇修理 ・各クラスの机・椅子の劣化、更新

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載。

・2階テラスの柵がの劣化による点検更新。
・避難用滑り台の点検、補修。
・更衣室の改修。
・事務所の書棚等の設置改修。

令和8年度

松本 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	18人	22人	25人	53人		118人
受 入 可 能 数	18人	22人	25人	25人	25人	115人

1. 組織目標について

保育

- ・基本理念、保育目標を根底に、子どもの最善の利益を考慮した保育。
- ・遊びを通して好奇心、探究心等わくわくの種を大切にし、五感や豊かな感性を育てる。

保護者、地域支援

- ・保護者と子どもの育ちを共有し、共育(共に育てる)する中で、伴走支援する。
- ・地域に根付く保育園。

安全管理

- ・安心安全で居心地の良い施設環境づくり。
- ・安全管理意識の高い職員及び保護者との安全管理の連携。

職員教育

- ・基本理念、保育目標を根底とした保育の実施。法人の魅力を語りあう職員。
- ・法人必須研修計画求められるスキルのPDCA。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・全職員が子どもの育ちを共有し、連携したチーム保育の実施。
- ・支援が必要な子どもへの関わりは、クラスだけで抱え込まず保育園全体で保育する。
- ・子どもの探究心に着目し、やってみようのところに繋げすくわくプログラムの実施。

保護者、地域支援

- ・基本理念、保育目標を根底とした保育理解への活動及広報活動。
- ・保護者及び地域を対象とした研修会の実施(命の教育)
- ・子育てひろばを通して、保育所体験及び保育園生活の見通しがもてる内容の実施。
- ・小中高生との関わり及び行事における学生見学及びボランティア活動の実施

安全管理

- ・安全管理意識の向上、実地訓練による防災防犯に備えたPDCAの実施。
- ・熱中症、防犯、感染症対策における必要備品の購入。
- ・安全対策の重要性及び災害時による、地域との自助共助公助の重要性を踏まえた連携。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・研修の充実、職員同士の学び合いの場づくり等による保育の質の向上。
- ・職員同士強みと弱みを共有し、働きやすく、支え合える職場環境づくり。
- ・新規採用職員・異動職員との交流の場及びフォローアップ等の環境づくり。
- ・風通しが良く、個々の思いや意見を伝え合える環境づくり。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・ホール及び保育室の壁更新。
- ・園庭門高さ更新
- ・エアコン更新(1・4歳機器)
- ・2歳児クラス床暖房の設置

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・5歳児クラス個別机、椅子の検討(小学校接続)
- ・園庭日除け

令和8年度

清新 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	20人	23人	24人	52人		119人
受 入 可 能 数	21人	23人	24人	26人	26人	120人

1. 組織目標について

保育

- ・保育園生活を通して、友達や周囲の人と心が通い合う経験が出来るようにする。
- ・子どもたちが様々な事に対し、意欲的に関わることが出来るように環境設定を整える。

保護者、地域支援

- ・保護者と連携し、保育を進める。
- ・地域の特性を生かし、保育する。

安全管理

- ・安心安全な保育園の環境整備を行う。
- ・職員の防災、防犯意識の向上を図る。

職員教育

- ・保育士としての自覚を持ち、自ら学ぶ姿勢を身に付ける。
- ・職層に応じた役割の認識。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・すくわくプログラムの実施。
- ・主体的に活動出来る環境の整備（クラスの棚の買い替え、砂場の砂補充、玩具の購入）

保護者、地域支援

- ・保育参観の他、希望する保護者が保育に参加出来る機会を設ける。
- ・保育所体験の充実(日程調整、内容の見直し)

安全管理

- ・怪我や事故の起きにくい環境づくり。
- ・非常用持ち出し品等の再確認、不足分の購入。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・保育の目的意識と向上心…達成感を味わいながら、チームで働く感覚を身に付けられるようサポートする。
- ・横の繋がりを意識した体制と、メンタルヘルスの知識研修(セルフケア)の実施。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・保育園フェンスの更新
- ・更衣室のリフォーム、休憩所の確保
- ・非常時必要物品の購入

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・下駄箱の取り換え
- ・ホールカーテン取り換え
- ・園庭整備

令和8年度

小松川 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	24人	24人	24人	52人		124人
受 入 可 能 数	18人	20人	21人	21人	21人	101人

1. 組織目標について

保育

- ・日常の『あそび』を通して心と体、そして考える力を育む。

保護者、地域支援

- ・保護者に寄り添った丁寧な情報共有と相談支援を行う。
- ・地域の子育て家庭に対して安心して利用できる支援拠点として活動を積極的に行う。

安全管理

- ・施設設備の管理、事故防止、防災、防犯、感染症対策等、危機管理の徹底に努める。

職員教育

- ・職員一人一人が安心して働き、継続して力を発揮できる環境を作る。
- ・専門性を高め、質の高い保育を提供できるようにする。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的な方法

保育

- ・あそびの内容、特性を理解し、その遊びがどのような成長に繋がるのかを理解し取り入れていく。
- ・環境作り、玩具について等、園内研修を通して職員も学び子どもと共に楽しさを共有する。
- ・あそびを通しての子どもの変化や成長を会議などで共有し、保育に活かしていく。

保護者、地域支援

- ・登降園時に積極的に声を掛け、活動や出来事をブログで配信し情報を伝え、保護者の悩みには随時対応し、個人面談を通し信頼関係を深める。
- ・子育てひろばのリーダーを増やす為内容を考えていく。また、子育ての相談には柔軟に対応。定期的にホームページを更新、開催日、内容を伝えていく。
- ・誰でも通園制度を実施予定

安全管理

- ・保育室、園庭遊具、運動遊具等の安全点検表の実施。
- ・防災、防犯、嘔吐処理研修を実施し迅速に対応できるように意識を高める。
- ・避難訓練は、実際に想定して行う。
- ・ヒヤリハットを共有し、事故、怪我を防いでいく。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員間が常に笑顔で心がけ、お互いに意見などが言いやすい雰囲気を作っていく。
- ・良いところを認め、注意する点を的確に伝えながら保育への満足感を高める機会を作る。
- ・先輩職員の援助を受け、保育の楽しさを知る。
- ・キャリアに応じた研修や様々な研修に参加し専門性の向上を図る。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・2歳児クラスの床暖房設置
- ・職員更衣室のロッカーの更新

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・ホールに幼児用トイレの設置
- ・園庭スロープ門近くに柵を設定
- ・園庭整備

令和8年度

南葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	16人	23人	23人	48人		110人
受 入 可 能 数	18人	22人	22人	22人	22人	106人

1. 組織目標について

保育

・子どもの「わくわくの出会い」を大切にし、主体的な遊びや探究活動を通して豊かな心と学びの芽を育む。振り返りや記録を活かし保育の質を高め、園全体で学び合う文化を育てていく。

保護者、地域支援

・保護者と信頼関係を築き、子どもの育ちを共に喜び合いながら支える姿勢を大切にする。地域と連携し子育て支援や交流の場を通して安心して子育てできる環境作りと親しまれる園を目指す。

安全管理

・子どもの安全を最優先し園内点検、設備の保守、衛生管理、感染症対策を徹底する。
・アレルギー対策や午睡チェックを強化し各マニュアルに基づき安全な保育を行う。

職員教育

・理念や安全管理などを説明し、保育者としての基本をしっかりと伝える。
・職層に応じた園内外研修を計画的に実施、専門性の向上、振り返る機会を設け学びを深める。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・すぐわくプログラムを通して、子どもが興味を持ったことに主体的に関わる探究活動をテーマに取り入れる。
・子どものつぶやきや発見を丁寧に受け止め、遊びや活動が深まるよう環境を整え、必要に応じて援助し、職員間で気づきや学びを共有、保育の質の向上と、互いに学び合える風土づくりを行う。

保護者、地域支援

・保護者との信頼関係を築く為、日々の会話を通して子どもの育ちを共有し、保護者参加の行事で成長を喜び合える関係作りを目指す。
・地域のお祭りや子育てひろば等を通じて、子育て家庭を支援連携を深め、安心して子育て出来る環境作りと地域との連携に努める。
・ドキュメンテーションやホームページを活用し、園での子どもの姿を可視化し繋がりを深める。

安全管理

・園内の点検や保守を定期的に行い、フェンス等も安全面に配慮した改修工事を実施する。
・衛生管理や感染症対策、アレルギー対応にも力を入れる。
・散歩コースの安全点検も行い、緊急時の対応力を高める。ヒヤリハットの共有を通して職員間で安全意識を高め、安心できる環境づくりに努める。

3. 職員育成と離職防止対策

・園内外研修を確保し、職員が積極的に学び続けられる環境を整える。また、職員同士が意見交換しやすい人間関係を築き、互いに学び合える風土づくりに取り組むことで、質の高い保育の実現を目指す。
・キャリアパス制度を明確化し、職層に応じた育成を行い、モチベーションの向上と離職防止に繋げていく。定期的な職員との面談を通して、一人ひとりの成長と安心感を支えていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・門扉、フェンスの改修工事

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

・男性更衣室の拡張工事
・保育室、廊下の壁紙張替え
・廊下床の改修工事

令和8年度

西葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	25人	26人	26人	51人		128人
受 入 可 能 数	22人	24人	24人	25人	25人	120人

1. 組織目標について

保育

- ・一人ひとりを尊重し、丁寧な関わりを大切にする。
- ・子ども達の気づきや興味を伸ばし、様々な体験をする中で生きる力を育む。

保護者、地域支援

- ・子どもを真ん中に考え、信頼関係を深め、保護者と共に成長を見守る。
- ・地域との交流や子育てひろばの充実を図り、繋がりを深める。

安全管理

- ・施設環境の見直しを行い、安全面の強化を図る。
- ・安全計画に基づいた内容の実施。
- ・職員の防災防犯意識を高め、訓練内容の見直しを行う。

職員教育

- ・様々な研修へ参加し、専門性を高め保育に活かしていく。
- ・子どもの権利を大切にしたい保育の実践。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子ども達の探究心が育まれるような保育環境作りへの取り組みとして、園庭や保育室など子ども達が過ごす中で、「かんじるこころ」「やってみようのこころ」が育つような環境設定を工夫する。園庭遊びの更なる充実のため、遊具、玩具の見直しをし遊びを拡げていく(すくわくプログラム)
- ・他者への思いやりの気持ちが育つよう、丁寧な関わりの実践。

保護者、地域支援

- ・多様な家庭状況に寄り添い個々の必要な支援に応じ、柔軟な対応を図る。特に外国人家庭や配慮が必要な園児への療育先との連携等、理解を深め丁寧に対応する。
- ・近隣施設との交流の増加。子育てひろば、見学対応の内容の見直しを行い、利用者を増やす。

安全管理

- ・施設面の安全強化と保育環境の見直し、避難経路の門交換の実施。ヒヤリハット、怪我に対し、全職員での共有改善が更に出来るよう努める。
- ・防災担当をリーダーとし学びを深め、全職員の意識強化と訓練内容の見直しを実施する。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・子どもの権利に対する学びを深め、不適切保育防止に努める。
- ・日々の気づきや子どものエピソードを話し、保育の面白さ、楽しさを共有し意欲向上に繋げる。
- ・日頃の声掛けを増やし、コミュニケーションを深め、相談しやすく、一緒に考えていける環境作りを行う。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・1歳児保育室、2歳児保育室、1、2歳児用オープンスペースの床暖房設置。
- ・避難経路の門交換(3か所)、玄関スペースのエアコン設置。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・1階保育室、廊下、事務所の床改修。
- ・壁紙交換(腰板含む)

令和8年度

中葛西 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	27人	28人	28人	56人		139人
受 入 可 能 数	22人	24人	24人	25人	25人	120人

1. 組織目標について

保育

- ・安心安全で居心地の良い保育環境づくり。
- ・多様な遊びを通じて好奇心や探求心の芽生えを大切にする。

保護者、地域支援

- ・子育ての楽しさや喜びに繋がる支援。
- ・地域に開かれた園づくり。

安全管理

- ・防災防犯安全に向けて体制の強化。

職員教育

- ・研修の充実。
- ・保育の質の向上。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子ども達が豊かな遊びと体験を通じて「わくわく」する気持ちや新しい発見、のびのびと過ごせる環境を大切にしたい保育の実践(すくわくプログラム)
- ・自ら育とうとする力を支援する。

保護者、地域支援

- ・保護者と子どもの成長する姿や子育ての悩みを共有し、その思いに寄り添い成長の喜びを分かち合う。
- ・掲示板、ブログ等による情報発信、子育てひろばや地域との交流を通じて園を知り身近に感じて貰う。

安全管理

- ・安全計画に基づき、防犯、様々な災害を想定した避難訓練、AED、嘔吐処理研修等の実施。
- ・防犯安全対策の為、園舎外構フェンスの更新
- ・ヒヤリハットや室内カメラを活用し怪我や事故の防止に繋げる。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・外部園内研修を通して学び合う環境、相互支援的な関りが出来る職場環境を作る。
- ・子どもの人権人格の尊重の観点から安心して過ごせる保育環境を意識した質の向上(不適切な保育の未然防止)
- ・職員同士で語り合う場を大切に、共に助け合い育ち合う中で遣り甲斐に繋がるような支援をする。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・LED照明の変更。
- ・門扉、フェンスの改修。
- ・男性更衣室のスペース確保、環境整備
- ・厨房機器の更新。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・プールテラスの補強。
- ・天井扇風機の設置。
- ・廊下、保育室の壁紙張替え。
- ・5歳児、個別机、椅子の更新。

令和8年度

松島 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	19人	20人	20人	40人		99人
受 入 可 能 数	18人	20人	20人	20人	20人	98人

1. 組織目標について

保育

・子ども達のやってみたい気持ちに寄り添う保育を考え、子ども主体の保育ができる環境を整え、進んで挨拶をしたり、ありがとうと言葉にして伝える、当たり前の事に感謝できるようにする。

保護者、地域支援

・行事等、保護者を巻き込んで行えるよう、内容や行い方をみんなで考える。
・子育てひろばの内容を検討していく(行事への参加など)

安全管理

・利用者アンケート結果を基に、保育園門扉の更新や非常時に使用する階段などの修繕を行う。
・散歩や公園遊び時の安全確認、公園遊具の使用について再度考える。

職員教育

・園内研修の充実を図り、自己研鑽する機会を設けていく。また、学んだことを共有していく。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・子ども達が何に興味を持っているのか、発達に応じた子ども一人一人の声に耳を傾け、一緒に考え挑戦、失敗を繰り返しながら、気づきや学びにつなげる。
・子ども達が自主的にやってみようという心を育み、主体的に遊びを展開、発展できるよう、様々な物的環境や人的環境を整えていく。異年齢児保育を積極的に行っていく。

保護者、地域支援

・地域の施設の訪問(高齢者施設等)や近隣の保育園とのつながりを作っていく。
・保護者の気持ちに寄り添った対応や子どもの成長を共に喜びあえる関係作り。
・子育てひろばの周知を積極的に行い、未就園児の子どもが来園しやすい内容を考える。
・保護者との日々の対話を大切に丁寧な関わりを持つ。

安全管理

・子どもたちに、危険と思われる場所を再度点検して修繕を行っていく。
・保育室の危険箇所を確認し修繕していく。また安全を考慮してサッシや廊下の環境を整える。

3. 職員育成と離職防止対策

・職員一人一人が学ぶ意識を持ち、園内研修の企画を積極的に行う。
・コミュニケーションを多く持つ機会を作り、相手の事を知り、自分の事を知ってもらう。職員同士の信頼関係作りを行っていく。
・メンターメンティ制度を行い、「ごめんなさい」より「ありがとう」の言葉が多く聞かれる職場作りをしていく。認め合い、苦手なところをカバーし、サポートして育てる仕組みを作っていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

門扉の改修、クラス入口サッシの更新、他不具合個所の修繕。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載
非常階段の改修工事、廊下のサッシ、手洗い場改修。

令和8年度 清新第二 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	22人	22人	22人	44人		110人
受 入 可 能 数	20人	22人	22人	22人	22人	108人

1. 組織目標について

保育

・子ども達が過ごす日常の積み重ねを大切に、身近な自然や人との関りの中で遊びや豊かな体験を通して心が動かされる瞬間を楽しむ。

保護者、地域支援

・子どもの成長を通して家庭と連携、子育ての楽しさや喜びに繋がる支援を行う。
・子育てひろば等の活動を通じ地域の子育て家庭への支援と関係作り。

安全管理

・防災、防犯への備えと対策、事故防止、感染予防、個人情報取り扱い等の取り組み。
・保育園を利用する全ての人が、安心して過ごせるような環境設定の充実。

職員教育

・ライフステージや価値観の変化に対応し、柔軟な勤務形態やワークライフバランスを尊重する。
・風通しの良い職場、挑戦できる文化をつくり、心理的安定性を確保する。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・日々の生活の中で子ども達の心が成長するような活動を取り入れる。
・子ども達が主体となり、伸び伸び遊び込める環境を支援する。
・子ども達の気持ちを大切に、自分の思いを声に出せるよう働きかけていく。

保護者、地域支援

・子どもの日常の姿や成長の様子を保護者と共有し、その成長の喜びを分かち合う。
・保護者の抱える不安や悩み等、その気持ちに寄り添い、多角的に支援していく。
・子育てひろば、保育所体験等、在園児と共に過ごし地域の子育て家庭にも保育園を知って貰う。

安全管理

・安全計画に基づき、防犯、防災訓練・AED、嘔吐処理研修などの実施する。
・住棟下の保育園として、上層階への避難など様々な災害を想定した訓練を実施する。

3. 職員育成と離職防止対策

・自己申告シートや面談を通して、各自が目標を持ち働く意欲を持続し、個人の事情等については、できる範囲の配慮を行う。
・職員からの提案を検討し、できる範囲で取り入れ、保育に活かしていく。提案を通じて職員は仕事への意欲や責任感が高まり、成長を感じやすくなり、長期的な職員育成につながる。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・園庭追加照明の設置(夕方のお迎え時に園庭が暗く、危険な為)
・2歳児クラス床暖房の設置。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

・園庭の排水改善。
・保育室テラス側サッシ改修。

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	15人	18人	18人	39人		90人
受 入 可 能 数	15人	18人	19人	20人	18人	90人

1. 組織目標について

保育

・子ども一人一人が「やってみたい」と感じる保育。遊びの充実を図り、創造性、協同性、論理的な思考を育み、非認知能力の伸長を援助する、「見て、触れて、体験する保育」を心掛けていく。

保護者、地域支援

・保護者や地域に向け、子ども達にとって魅力的な保育活動を可視化、親子で楽しめる遊びのヒントを知らせ、協力し合う時間を提供し保育活動への理解と信頼性の向上を目指す。

安全管理

・専門的な知識の習得と情報の共有に心掛け、危機管理意識の向上に努め、子ども達の安心できる居心地の良い環境作りとして施設や遊具、備品の見直しをしていく。

職員教育

・職員一人一人が専門性を活かし、得意分野の学びを深め、意見を発信できる環境作りに心掛け、職員主体とした課題解決や保育の学び合いにより保育の質の向上へと繋げる。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・子ども一人ひとりが感じる創造する楽しさや、他児と共に作り出す楽しさを存分に感じられるよう、スペースの確保や十分な量の確保等、環境設定の見直しを行う。

・異年齢児で、職員との関わりやに遊び込み、共感する経験を通して、遊びのヒントを得ながら、個々の思いが形となり遊びが発展できるよう配慮する。

保護者、地域支援

・保護者や子育てひろば参加者等、子ども達の遊びのプロセスを重視した説明を行い、写真や実際の展示等、可視化に心掛け、育まれた成長を感じてもらう機会を作る。

・保育参観等の行事、子育てひろば等、子ども達が魅力と感じている遊びに参加する機会をつくり、親子で共に考え協力し体験を通して、家庭支援へと繋げていく。

安全管理

・危機管理意識の向上に向け、ヒヤリハットによる振り返りと危険予測の共有を行い、事故防止に努める。

・子ども達が安心して活動できる環境作りの為、施設や備品の見直しを行い、経年劣化による更新工事を行っていく。

3. 職員育成と離職防止対策

・個々が得意とする専門分野の学びを深め、職員主導の園内研修を実施。互いの学び合いにより相手を認め、認められる体験の中で、自信を持ち、育ち合い、一体感が感じられるようにしていく。

・メリハリある働き方への意識向上の為、仕事手順や内容の見直しを行い、誰もが働きやすい職場を目指していく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・床暖房改修工事、空調設備改修工事(区で実施予定)
- ・園庭と隣地間フェンス設置工事とフェンス目隠し設置。
- ・非常階段門嵩上げ。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・机・椅子の購入(机1クラス、椅子3クラス)
- ・排煙ロワイヤー交換。
- ・保育室固定ロッカー移設。
- ・園庭倉庫設置。

令和8年度

南篠崎 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	20人	20人	20人	40人		100人
受 入 可 能 数	18人	18人	18人	18人	18人	90人

1. 組織目標について

保育

・子ども、職員がわくわくする気持ちを大切に、安心して様々な事へ挑戦し自分らしく輝ける環境をつくりながら保育の質の向上を目指す。

保護者、地域支援

・子どもの成長を共に喜び、子育ての悩みを共有できる保護者との関係作りを行う。
・地域に開かれた保育園を目指し、子育てひろば等を充実させ、子育て家庭への支援に繋げる。

安全管理

・防災防犯、事故防止、感染症対策等、様々な視点での危機管理意識を高める。
・安心、安全に過ごせる園内の環境設定を行う。

職員教育

・風通しの良い職場環境を作り、職員同士で学び合い、支え合いながらキャリアアップに繋げる。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

・子どもの興味、関心のある内容をすくわくプログラムで計画し、子どもの声や気付きに目を向け共感し、子どもと共に環境を整えわくわくする遊びが広がるようにする。
・年齢や発達に応じた経験や体験が出来るよう活動内容を工夫する。
・日常的に自分の好きな遊びを存分に楽しむことが出来る環境を整える。

保護者、地域支援

・保護者との日々のコミュニケーションを大切に、子どもの成長や家庭での様子を共有しあい気軽に悩みや不安等を話せる環境作りと信頼関係を築く。
・子育てひろばの内容を見直し、行事を積極的に取り入れる等、地域の子育て家庭の方が参加しやすい工夫をする。

安全管理

・日々生活の中でのヒヤリハットを職員間で共有し、園内の安全点検を行い、怪我や事故の防止に繋げていく。
・園内研修でマニュアルの確認をし、実地訓練を通して危機管理(防災、防犯等)への意識を高めながら安心、安全な保育をしていく。

3. 職員育成と離職防止対策

・職員が何でも話しやすい、親しみやすい雰囲気や連携を図り、協力し合えるチーム作りをする。
・職員の気付きから園内研修を計画し、不安や心配に耳を傾け支え合い学びに繋がる関係作りをすることで離職防止に繋げていく。
・職層ごと役割りを伝え、自信を持って行動できるよう支え、自身のキャリアアップとなるようにする。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

・1歳児保育室床暖房設置。
・更衣室入り口床の補修。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

・2歳児保育室床暖房設置。
・園内の壁紙の張替え。

令和8年度

新田 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	18人	20人	20人	40人		98人
受 入 可 能 数	18人	18人	18人	18人	18人	90人

1. 組織目標について

保育

- ・相手を見て挨拶を交わす、素直な気持ちで「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えられるよう、まずは職員自らが進んで行うよう心がける。
- ・遊びを通して、好奇心や探究心を育み次に発展していけるような保育を行う。

保護者、地域支援

- ・保護者と一緒に子ども達の成長を共有、安心して通園出来るコミュニケーションを大切にする。
- ・近隣施設と交流を図り、子育てひろばを通して地域の方に保育園の認知と親しみを持ってもらう。

安全管理

- ・子どもも、保護者も安心してもらえる環境づくりを行う。
- ・命を預かることへの責任の重さを、職員一人一人が意識し想像力を働かせ安全管理に努める。

職員教育

- ・外部研修に積極的に参加し、スキルアップに繋げると共に園内研修を行い、職員同士で学び合う機会をつくっていく

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子どもの興味や「やりたい」を引き出せるような環境づくりを考え、玩具や絵本の見直しをする。
- ・すくわくプログラムを行い、保育士自らが楽しめるような計画をたて、活気ある保育。
- ・子どもの声を聞き、それに反応することに意識を持ち、子どもの意欲と探究心に繋げる。

保護者、地域支援

- ・保護者の声を聞き、喜びや悩みを共感共有していく環境を作り(日常のコミュニケーション、伝達、面談、連絡帳など)保護者対応を丁寧にする事で信頼と安心に繋げる。
- ・子育てひろばで、笑顔と挨拶を心がけ、安心して参加してもらえるようにする。できる限り同じ職員を配置し相談しやすい環境を整える。
- ・近隣の施設との交流を行い、地域に密着した保育園になるよう努める。

安全管理

- ・門の高さ等、園の安全管理を高めるために工事計画を行い、より安心安全に努める。
- ・日々ヒヤリハットの情報交換とその対策を話し合い、毎月の安全点検を行い、職員が安全への意識や子どもの命を預かることへの責任感と意識を強化していく。
- ・防災機器の点検や研修等を行い、災害への知識と共通理解を徹底する。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・職員とのコミュニケーションを大切にし、良いところを尊重し自信と意欲へと繋げていく。
- ・職員も「わくわく」する保育ができるよう、職員の考えを聞きサポートしていく。
- ・職員が過ごしやすく、お互いが高め合える関係性を作り、園内研修を充実させ幼児会議や乳児会議の中で考えや意見を発言できる機会を設ける。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・床暖房(1歳児室)
- ・空調室外機交換、園庭門、外構の見直し。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・空調室外機交換。
- ・ホール床張り替え。

令和8年度

宇喜田 おひさま保育園事業計画(案)

令和7年12月

区 分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
利 用 定 員	17人	19人	21人	42人		99人
受 入 可 能 数	17人	19人	21人	21人	21人	99人

1. 組織目標について

保育

- ・子どもと同じ、もしくはそれを上回るベクトルで遊びに向き合う。
- ・子どもの行動や言動のひとつひとつに気付き、考える。

保護者、地域支援

- ・保護者と丁寧な関わりと、信頼関係の構築。
- ・園外の方に子育てひろばや様々な活動を通し保育園が身近に感じもらう。

安全管理

- ・日常保育、危機管理の安全について職員一人一人が常に意識を持ち考え行動する。

職員教育

- ・保育士一人一人の質の向上を図る。
- ・チームワークの構築。

2. 保育園の計画とそれに対する具体的の方法

保育

- ・子どもと真剣に向き合い遊ぶことで、子どもの考えや、思いを知り、より良い関わりへ繋げ、成長を促していく。
- ・子どもの一挙手一投足に対し『なぜなのか』を考え、次の手立てを用意し、振り返るという一連のPDCAを繰り返す中で、保育の向上を図る。

保護者、地域支援

- ・様々な状況の家庭環境を把握、理解し、保護者の話を傾聴し気持ちに寄り添い、それぞれに必要な援助を丁寧に行う。
- ・子育てひろばや散歩、ホームページ外部の方とのふれあいを通じ保育園が地域に必要な存在になれるよう取り組んでいく。

安全管理

- ・日々の保育の中で、子どもの安全を妨げる事象を想定。ヒヤリハットの振り返りをしっかりと行う。
- ・感染症や災害時等、安全管理に必要な行動と知識を研修や訓練を通し習得する。

3. 職員育成と離職防止対策

- ・法人、園内研修をはじめ職員のキャリアに応じた、希望する研修を含め、自発的な学びに繋がられるようにする。内容を職員全体で共有し振り返り保育に活かし、職員の能力に応じた適切な指導を行いスキルアップを目指す。
- ・ワークライフバランスを理解し、職員が「自分の職場」を大切にする意識、お互い様の気持ち、自他ともに認めあい協力体制を整えていく。

4. 施設設備改修計画及び固定資産物品購入計画

令和8年度計画(法人統一基準に準じる計画)

- ・1,2歳保育室 床暖房設置。
- ・園庭門入れ替えと隣接フェンスの更新。

中長期計画(令和8年度以降)※上記から漏れてしまったことや、保育園の改修計画を記載

- ・保育室ロッカー入れ替え。
- ・プール周囲落下防止フェンス設置。